

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4 年 10 月 7 日 (17:00~17:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 氏家・鎌田・海本・伊藤・國吉
小泉・島津・山本・平綿

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	5人	4人	人	9人

前回の改善計画	
ケアマネ、管理者が地域包括やケースワーカー、ソーシャルワーカーの方々から情報を収集する。利用前に本人、ご家族に事業所に来所して頂き、少しの時間でもスタッフとかかわり、情報を聞き出し、不安なく来所しやすい状況を作る。その後、ミーティングを行い情報共有し、受け入れ体制を作る。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
情報収集やミーティング等で共有が出来るようになったが、ご利用開始前までに信頼関係を築くのは難しい。ご利用前の来所が少なく本人からの情報を得る事は難しい。利用前に利用されていた事業所があれば、情報を頂いてミーティングで共有している。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	5	2	1	9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	3	5		9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	1	8	1		9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	5	2		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	訪問、来所時には、ご利用者様、ご家族様が必要としている支援内容の情報を集め、ミーティング時に職員間での情報を共有し、翌日からの対応を考え実践に移せる様にしてきた

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	一人暮らしの利用者様は情報が少なく共有が難しい。 ご家族に求められる通所の回数やお迎え時間、訪問時間等、全て納得して頂ける対応は難しいがその都度話し合い対応している。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	利用前の情報は紹介を頂いた包括等からの情報とご家族からの情報をもとにアセスメントシートを作成し、利用前に情報共有し、ご本人が利用された日から関わりを多く持ち、関係を築き、情報を聞き出してミーティングで次への支援に繋げる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年10月12日(17:00~17:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 氏家・鎌田・海本・伊藤・國吉
小泉・島津・山本・平綿

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	4人	4人	1人	9人

前回の改善計画	少ない時間でも全体会議を行い、情報共有をする。出来ないときには、夕方のミーティングに時間をかけ、情報共有し実践に繋げる。訪問時や話す機会、タイミングを見て、個々に情報収集し、一人一人がミーティングで発言できる環境作りに努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	月に一度の全体会議、毎日の夕方の申し送りに時間をかけ情報共有(些細な情報も報告してもらい)し、翌日から実践に繋げている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?		3	6		9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		3	6		9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	1	7		9
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1		8		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 夕方のミーティングで入浴・訪問・通院等で得た情報を共有し、目標に向かってどお対応すべきか『～したい』が日々変化したとしてもその都度対応出来る様 対策を考え翌日の業務に繋げている スタッフ全員が発言できる場所になっている その場に居ないスタッフには申し送りノートに記入し共有してもらっている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 訪問のみの利用者様や新規の利用者様は ニーズやゴールが把握しづらい。 訪問回数の少ないスタッフは把握するのに時間がかかる。連絡ノートへの記入もれがあり伝わらない スタッフが少なく、日々の業務に追われ ゆっくり関われない
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 訪問のみの利用者の情報は、詳細にスタッフよりミーティング時に聞き出す。 連絡ノートへの記入は気づいたスタッフが記入する。 連絡ノートは朝のミーティング前に必ず目を通す。 一日の訪問、通所、送迎時の様子を夕方のミーティングで時間をかけ一人ずつ共有する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4 年 10 月 12 日 (17:00～ 17:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 氏家・鎌田・海本・伊藤・國吉
小泉・島津・山本・平綿

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	7人	1人	1人	9人

前回の改善計画	情報共有を確実に行う為、再度担当を決め、全体会議で共有する。 来所されていない時に体調が悪い時などは、TEL や訪問等、本人に合った対応で支援する。
前回の改善計画に対する取組み結果	スタッフの入職があり利用者担当はほとんどが変更されているが、会議やミーティングで共有している 独居の方が自宅で体調不良の時も、電話や訪問にて対応している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		1	6	2	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	6	2		9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		3	5	1	9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	7	1		9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?		7	2		9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
本人の不調や変化を感じ、その人に合った食事形態や排泄による薬の調整を即時的に支援している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
その時に居ない職員はミーティングに参加できず、情報が伝わらない事もある。 連絡ノートの記入もれや見逃しなどがあり、伝わらない事もある	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
日常生活の状況や体調の変化をリアルタイムにリーダーに報告し、必要があれば緊急ミーティングを行い、利用者に必要な支援を即時に対応する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 4 年 10 月 13 日 (17:00~17:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	氏家・鎌田・海本・伊藤・國吉 小泉・島津・山本・平綿

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	2人	6人	1人	9人

前回の改善計画	生活のスタイル、人間関係を把握し、関係が切れないように努める。 個々に必要な地域の資源の把握に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	人間関係の把握は難しいが、関係が切れない様努力している 必要な地域資源を利用し、生活しやすい環境づくりに心掛けている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		2	6	1	9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		3	6		9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		2	6	1	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		3	4	2	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>今までの記録や日々の関わりの中で、生活スタイルやご近所付き合いを把握している。 関わりのある方との関係が途切れないよう相手とコミュニケーションを取り、支援している。 ご家族が居る方は、受診や送迎時で関係が切れない様になっている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>民生委員との関わりが難しい。すべての利用者の民生委員の把握ができていない。 接していない時間を どのように過ごされているかの把握は難しい。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>利用者として接していない時間に何をしているのか、近隣の方、関わっている方、訪看などと情報収集できるよう、常にコミュニケーションを取り把握できるようにする。 認知症による作話や物忘れがあるが、必ず本人より傾聴し、記録に残し、ミーティングでも共有する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 4 年 10 月 14 日 (17:00~17:30)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	氏家・鎌田・海本・伊藤・國吉 小泉・島津・山本・平綿

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	4人	5人	人	9人

前回の改善計画	<p>回覧板、掲示板から地域の情報を収集し、出来る限り参加するよう努める。 地域の資源とは何か?個々のニーズに合った資源の支援、柔軟な支援に努める。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>回覧板・掲示板から情報収集はできた。参加できるイベントは事業所に掲示している。 個々のニーズに合った地域の資源利用に努力している</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		5	3	1	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	4	3		9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	7	1		9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	6	1		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>日々の変化に気付いた時、訪問の時間や回数を増やし柔軟に支援している。 訪問・通所時に変化があれば、ミーティングで共有し、その場から対応できるようにしている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>介護経験が短い職員の入職が何名もあり、地域の資源がわからない。 変化に気づける職員が少ない</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>些細な変化でもミーティングで申し送り、スタッフの意見を取り入れ、翌日からその利用者のニーズに合った支援を行う。 その方に合った地域の支援があれば、スタッフ間の知識を利用し資源活用に努める。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4 年 10 月 18 日 (17:00~17:30)

6. 連携・協働

メンバー 氏家・鎌田・海本・伊藤・國吉
小泉・島津・山本・平綿

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	1人	8人	人	9人

前回の改善計画	運営推進会議を通して、地域の方との連携を取るなど、地域包括や医療機関との面談に参加する。 地域の子供たちが参加できるイベントの計画を立てる。
前回の改善計画に対する取組み結果	包括・医療関係とケース会議を行い、情報共有し連携を取っている。 地域の子供達とイベントの企画は立てたが、コロナの為 実現できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		3	2	4	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		3	2	4	9
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？			2	7	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		1	3	5	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 運営推進会議を行い地域との情報交換や、必要に応じて医療機関との会議に参加し情報共有している 地域の困難事例検討会などに参加し、意見を頂けた
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域のイベントや活動に参加できていない。(日曜日は利用者の来所がない) 事業所を訪れる事もコロナで難しい。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 事業所でのイベントを企画し、参加を呼び掛ける。 医療、訪看、薬局、包括と連携を取り、全てのスタッフが把握できるようその都度報告し、共有する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4 年 10 月 24 日 (17:00~17:30)

7. 運営

メンバー 氏家・鎌田・海本・伊藤・國吉
小泉・島津・山本・平綿

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	3人	3人	人	9人

前回の改善計画	全員で同じ方向性を保てるよう会議を行い、(コロナで行えない時は夕方のミーティングで) 意見が言いやすい場を作り、運営に反映していくように努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	一日の訪問・通所の様子をミーティングで情報共有し、反映出来ている職員は意見の言いやすい環境にある

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		4	5		9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	7	1		9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		2	7		9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		1	6	2	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者・ご家族からの意見や運営進捗会議で得た意見は、その日のうちにミーティングで話し合い、早い段階で対応できるよう運営に反映している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
同じ方向性を保てるようミーティングを行っているが、意識の低さからか、実践に移せていない職員が居て、再度方向性の修正が出来ていなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
全員で同じ方向性を保てるようミーティング時に意識を高め、ひとりひとりに発言してもらい、運営に反映していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 10月 24日 (17:30~18:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 氏家・鎌田・海本・伊藤・國吉
小泉・島津・山本・平綿

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	1人	5人	3人	9人

前回の改善計画

個々のスキルに合った研修を受け、事故や緊急時の対応が出来るようスキルアップする。
介護事故のリスクを把握し、事故を未然に防ぐことに努める。(リスクマネジメント)

前回の改善計画に対する取組み結果

スキルに合った外部の研修は受けられていない。
介護事故のリスクを把握し、未然に防ぐ対策やリスクマネジメントはできている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか		2	7		9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		1	2	6	9
③	地域連絡会に参加していますか		1	1	7	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		7	2		9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

リスクマネジメントとして、薬のダブルチェックの実施はできているため、誤薬などは無い。
同じ様な事故が起こらない様、夕方のミーティングでリスクマネジメントに取り組んでいる。
スキルアップ・事故防止の為に、社内研修を行い報告書を提出している

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

スタッフ不足で外部の研修に参加できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

緊急時の対応がスムーズに行えるよう、その都度起きるであろう事故を未然に防げるよう、内部研修を行い、質の向上に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4 年 11 月 8 日 (17:00~17:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 氏家・鎌田・海本・伊藤・國吉
小泉・島津・山本・平綿

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	7人	人	人	9人

前回の改善計画	プライバシーや人権を傷つけるような対応をしない様、勉強会などで知識を得ていく。 もし自分だったら、と利用者の立場を考え、行動が伴っていくよう努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	勉強会は行えてないが、利用者の立場になり考え、プライバシーを守るよう 人権を傷つけないように努めている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	9				9
②	虐待は行われていない	9				9
③	プライバシーが守られている	5	4			9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	3	1	1	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	4			9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束は勿論、虐待もないが 気が付かないところで言葉の虐待にならないよう 言葉を選んで 対応している 金銭面の管理・判断能力が困難な場合、包括に相談し、安心センター・後見人制度を利用することもある	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
排泄の確認時、職員同士の声掛けにプライバシーの配慮が足りない時がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
プライバシーや人権を傷つけないよう、利用者の立場になって声掛けをする。 知らぬ間に虐待の声掛けになっていないか意識を持って対応する。	